

# Indonesia Weekly

2017年2月27日



(対象期間: 2017/2/20~2/24)

## [株式市場] ジャカルタ総合指数の推移 (2016年1月4日~2017年2月24日)



## [株式市場]

インドネシア株式市場は上昇しました。週の半ばから外国人による買いが見られ堅調となりました。米連邦公開市場委員会(FOMC)議事録の公表を受けて、米国の早期利上げ観測が後退し、通貨ルピアが対米ドルで堅調となったことも好感されました。

2017/2/17	2017/2/24	変化率
5,350.93	5,385.91	+0.65%

## [債券市場] インドネシア本国通貨建て10年国債利回りの推移 (2016年1月1日~2017年2月24日)



## [債券市場]

インドネシア債券市場は狭い値幅で推移する中、利回りは小幅に低下(価格は上昇)しました。21日に行われたイスラム債の入札がやや軟調だったことが嫌気され、利回りは一時小幅に上昇しましたが、値ごろ感から外国人の買いがみられたほか、週末にかけて米国債の上昇につられる形で堅調となりました。

2017/2/17	2017/2/24	変化幅
7.542	7.526	-0.016

## [為替市場] インドネシアルピアの対円レートの推移 (2016年1月1日~2017年2月24日)



## [為替市場]

ルピアは対円で下落しました。FOMCの議事録の公表及び米財務長官の税制改革をめぐる発言などを受けた米金利低下を背景に、米ドルは全般的に弱含みしました。ルピアは対米ドルで上昇しましたが、欧州の政治リスクの高まりから円高傾向となったため、対円では下落しました。

2017/2/17	2017/2/24	変化率
0.845	0.844	-0.12%

100インドネシアルピアの対円レート

出所: グラフおよび表はBloomberg L.P.のデータに基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成。

※当資料はイーストスプリング・インベストメンツ株式会社が情報提供を目的として作成したものであり、特定の金融商品等の勧誘・販売を目的とするものではありません。また、金融商品取引法に基づく開示資料でもありません。※当資料は信頼できると判断された情報等をもとに作成していますが、必ずしも正確性、完全性を保証するものではありません。※当資料には、現在の見解および予想に基づく将来の見通しが含まれることがありますが、事前の通知なくこれらを変更したり修正したりすることがあります。また、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。※当資料で使用しているグラフ、パフォーマンス等は参考データをご提供する目的で作成したものです。数値等の内容は過去の実績や将来の予測を示したものであり、将来を保証するものではありません。

### イーストスプリング・インベストメンツ株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第379号/加入協会 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

英国ブルーデンシャル社はイーストスプリング・インベストメンツ株式会社の最終親会社です。最終親会社およびそのグループ会社は主に米国で事業を展開しているブルーデンシャル・ファイナンシャル社とは関係がありません。